

『ちからの経営』 設計書

株式会社 テクノスクエア

2011. 03. 01



目次

- 代表挨拶
- 経営理念
 - 経営理念
 - 社名とロゴの由来
- 当社のモットー
- 会社概要
- 会社の沿革
- 現在の事業内容
 - 事業内容
 - システムソリューション課
 - モバイルソリューション課
 - 公共ソリューション課
- 市場動向
- 業界動向
- 当社のポジション
- これまでの事業展開
- 当社の強みとその系譜
- 5年後の姿
- これからの事業計画
- 宣言
- あとがき

代表挨拶

近年は、インターネットが非常に身近になり、個人の生活が大きく変わってきています。仕事に関しても、ITをどれだけ有効活用できるかが企業の成長のポイントになります。それは、言い換えると、ソフトウェアへの期待が非常に大きくなっているということです。そういう時代に、自分たちの意思と創造力で仕事ができる環境にいることは、本当にワクワクします。

当社でも、みなさんが少しでも日々の生活を楽しんでもらえるようなサービスを提供していきます。サービスを提供することを楽しみ、出来るだけ多くの方々に、仕事を楽にする、そして日々の生活を楽しくするサービスを提供していくのが、当社のミッションです。



代表取締役

石川 浩一

代表略歴

1968年11月、福岡県朝倉郡三輪町（現在の筑前町）に生まれる。九州工業大学 情報工学部 電子情報工学科にて学ぶ。1992年4月オムロン・データゼネラル株式会社に入社。その後、オムロン京都研究所に勤務する。

1996年03月、福岡へUターンしホームページ制作会社にて勤務する。1997年8月 一念発起し独立、現在に至る。

経営理念（ミッション）

私たちテクノスクエアは、
みんなの日常や業務の改善（楽にする）に取り組み、
創造的活動（楽しく）をサポートし続けます。

社名とロゴの由来

[社名]

技術者としてお客様にご提供する最大のものである技術「テクノロジー」と、技術者の集まる広場「スクエア」から命名しました。「スクエア」には、相乗効果を発揮するという意味も込められています。

[ロゴ]



重なり合う2つの四角は「技術」と「技術」の融合を表しています。3つ目の四角は会社として目指していく「広場」を表しています。融合には、「技術」と「技術」だけではなく、「技術」と「人」、「技術」と「コンピュータ」などコラボレーションは無限の可能性を秘めています。

当社のモットー（バリュー）

仕事を楽しむ

何をおいてもこれが一番。

私たちが楽しんで仕事をしてないと、楽しいなんて提供できません。

日進月歩で進んでいる技術に触れることができるワクワク感、

すごい勢いで新しい仕組みが出来上がっていくスピード感、

福岡に居ながら世界を相手にサービスを提供できるチャレンジ感はこの業界ならでは。

そんな業界で仕事ができるのは、幸せなこと。

仕事を楽しむことができれば、どんな仕事も充実した仕事になり、それが仲間やお客さまに伝わり、次の仕事につながっていく。

気負いなく前に進んでいく、そういう考え方・気持ちで、楽しいを応援していくことを第一の価値と考えて行動します。

会社概要

会社名 株式会社テクノスクエア
創業 1997年 8月
所在地 〒812-0011
福岡県福岡市博多区博多駅前2-11-16
第2大西ビル 6F
連絡先 TEL. 092-434-4120
FAX. 092-434-4787
役員 代表取締役 石川 浩一
取締役 白川 雄一
資本金 1,000万円

取引先
ASPAC株式会社
エクスジェン・ネットワークス株式会社
行政システムエンジニアリングサービス株式会社
株式会社九州DTS
株式会社カスタネット
他 数十社

弊社製品取扱企業
日本アルカテル・ルーセント株式会社
株式会社ネットマークス
菱星通信システム株式会社
富士電機ITソリューションズ株式会社
他 数十社

会社の沿革

- 1997年
合資会社ボーダー創業
- 2000年
・博多駅前2丁目（現在の場所）に事務所を移転
- 2001年
・有限会社テクノスクエア設立（資本金300万円）
・合資会社ボーダーより事業継承
・自社パッケージ VLAN Logon Toolリリース
- 2002年
・DoCoMo iアプリ「楽学」リリース
各種雑誌に掲載され、ダウンロード数（レファレンス部門）1位獲得
- 2004年
・資本金を1,000万円に増資し、株式会社に組織変更
・人員増加に伴い、事務所フロア移転
- 2005年
・VLAN Logon Toolの累計販売本数が20,000本突破
- 2007年
・人員増加に伴い、事務所フロア移転
・初の新卒採用
- 2009年
・Androidアプリ「手帳の付録」リリース
- 2010年
・社内組織改革（3つの課を設置）
・「手帳の付録」が、AndroidMarketにてTop10入り
・Androidアプリ、続々リリース中
- 2011年
・iPhone版アプリ「手帳の付録」リリース
・「手帳の付録」がAppStoreにてTop3入り
（レファレンス部門第1位獲得）

事業内容

私たちは、お客様が日々抱えている問題を解決し、
より楽な、そして楽しい毎日をおくっていただくためのソリューション
をご提案させていただいております。

当社はご提案させていただくソリューションを

「システム」「モバイル」「公共」

の3つの視点から捉え、それぞれの分野におけるプロフェッショナルが
お客様と一緒に問題を解決しております。

当社では、ソリューションごとに、

「システムソリューション課」

「モバイルソリューション課」

「公共ソリューション課」

の3つの課に分かれて、日々業務に取り組んでおります。

事業内容 システムソリューション課

Webアプリケーションを用いて業務を効率化

私たちは**Web**の機能や特徴を活かしたシステム開発、業務系アプリケーションの構築を得意としています。これまで医療系や教育系、放送関係などの企業さまに対して、業務系アプリケーションを提供しています。

お客様の理想を現実へ、世界からも求められるシステムの開発を手掛けることを目標に業務に取り組んでいます。

事業内容

モバイルソリューション課

最新のモバイルテクノロジーで業務を変える

スマートフォンなどの携帯端末を利用した作業の軽量化、効率化を図れるアプリケーションの提供を目指しています。

急速に広まりつつあるスマートフォン。

業務をモバイルアプリケーションと連携させることで、スマートフォンのビジネスツールとしての価値を最大限に高めます。

最新のモバイルテクノロジーでお客様の業務をいつでもどこでもサポートします。

事業内容

公共ソリューション課

業務知識を活かした公共サービスで地域に貢献

地方公共団体向け業務サポートシステムの開発や保守に携わっており、固定資産税に関する深い知識も保有しています。お客様に満足いただけるよう常に意識しており、お客様からの信頼に応えることで、何年も継続して受注をいただいております。

「安心」と「信頼」に重点を置いたシステム開発で、顧客満足度の充実をはかり、公共サービスで地域社会に貢献します。

業界動向

- クラウド技術が注目されている
- スマートフォンアプリケーションの技術が求められる
- スマートフォン向けのWebサイトの構築技術が求められる
- 知識、技術力、スキルの高さが求められる
- オフショアを行うケースが多くなっている
- 小規模案件の要求が出てきているが全体の案件は減少している
- 競合製品、競合他社の増大

市場動向

- クラウド技術によるWebアプリケーションの活躍の場が広がる
- スマートフォンが広まり、スマートフォンに特化した専用WEBサイト、アプリケーションの需要が高まっている。
- セキュリティへの関心が高まっている
- コスト削減を実現する為、システムへの期待度が高まっている
- 一部の業種に景気の上向きがある（地場系、製造業など）

当社のポジション



当社はおお客様の要望に柔軟かつ確実に応えるITサービスを提供し、お客様の企業に活力と潤いを与えることを目指しています。

当社の強みとその系譜

創業時から持っている3つの強み（ちから）を維持しながら、自社製品開発・常駐業務・受託開発に取り組んできました。その結果、いくつかの新たな強み（ちから）を創造し、蓄積することができました。これからは、これらの強み（ちから）を意識的・戦略的に活かしつつ、さらに新たな強み（ちから）を創造していきます。

創業時から持つ 「ちから」の源泉

挑戦する文化と
自社開発環境

顧客満足度
第一の姿勢

活発な
コミュニケーション

これまでの事業展開で 創造・蓄積した新しい「ちから」

自社製品の開発力

スマートフォンアプリ
開発技術

長くお付き合い
いただける顧客企業

固定資産税に関する
豊富な業務知識

5年後の姿（ビジョン）

2015年までに

- 独自サービスを展開し、楽しいの手助けをしている。
- 筋肉質な体となっている（財務体質を改善）。
- 自社の強みを発揮できる分野を特定、集中し、オンリーワンな存在となっている。



これからの事業計画

ビジョン実現のために

- 自社開発でサービス提供企業への転換
 - スマートフォンとクラウドで強みを
 - 観光産業向けサービスの開発・展開
 - 企画、提案活動の活性化
- 常駐請負の強化で安定的な収益の確保
 - 常駐稼働率の向上
 - チーム体制で常駐できる顧客先の確保
 - 専門性の高いP L / S Eの育成

宣言

私たちテクノスクエアは、

■ ミッション

みんなの日常や業務の改善(楽にする)に取り組み、
創造的活動(楽しく)をサポートし続けることを企業の使命とし、

■ バリュー

お客様の楽を応援する仕事を楽しむことを
第一の価値と考えて行動します。

■ ビジョン

そして、2015年までに、以下を実現することで、
みんなの楽をサポートします。

- 独自サービスを展開し、楽しいの手助けをしている。
- 筋肉質な体となっている（財務体質を改善）。
- 自社の強みを発揮できる分野を特定、集中し、
オンリーワンな存在となっている。

あとかぎ

■ 『ちからの経営』設計書とは

現在、企業競争力の源泉は、土地や建物、機械などの有形資産から、企業風土や組織力、ブランドや技術、ノウハウなど、いわゆる見えない資産（知的資産）に移行しています。

知的資産経営とは、持続的に利益を生み出すために、自らの有する固有の能力（見えない資産）を強化し進化する経営手法を意味し、利害関係者と情報共有を図ることを目的に文書化したものを知的資産経営報告書と呼んでいます。

平成17年10月、経済産業省は「知的資産経営の開示ガイドライン」を公表し、報告書の構成や評価指標について指針を示しました。

福岡県中小企業団体中央会は、ガイドラインに準拠した文書を「ちからの経営」設計書と名づけ、地域中小企業への普及を推進しています。

連絡先

■所在地

〒812-0011

福岡県福岡市博多区博多駅前2-11-16 第2大西ビル 6F

■電話番号

092-434-4120

■HP

<http://www.technosquare.co.jp/>